

2014年10月27日

各 位

株式会社 りそな銀行

独立行政法人中小企業基盤整備機構との業務連携について

りそなグループのりそな銀行(社長 東 和浩)は、本日、独立行政法人中小企業基盤整備機構(理事長 高田 坦史、以下「中小機構」)との間で「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたします。

この業務連携は、中小企業への「販路開拓支援」・「海外進出支援」などを目的に契約したもので、中小機構との業務連携は、大手行としては初めてとなります。

当社は従来より、中小企業庁から「経営革新等支援機関」の認定を受け、取引先企業に対し金融サービスにとどまらず幅広い分野での支援事業を行ってまいりました。また、大手企業と中小企業が接点を持つ場を提供する「りそなものづくりネットワーク」の取組みを行うなど、取引先企業の経営課題解決にも注力しております。本連携はこうした取組みを強化する目的で行うものです。

今後も、当社のネットワークと中小機構の持つ高度な課題解決力を融合させることで、より充実したソリューションを提供してまいります。

<業務連携による取組み事例>

販路開拓支援を目的にビジネスマッチング情報の連携

「りそなものづくりネットワーク」が保有するビジネスマッチング情報と、中小機構の「J-GoodTech(ジェグテック^{※1})」が保有するビジネスマッチング情報を連携させることで、取引先企業の新たなお客さまの開拓や技術提携を促進します。

※1 J-GoodTech(ジェグテック)・・・中小機構が運営する、優れた技術や製品を有する日本の中小企業と大手メーカーとの引き合わせを行うウェブマッチングサイト

以 上